

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第34号

平成27年
3月号



おもな内容

会長あいさつ.....	2
総会報告.....	2・3
まちづくり講演会.....	4・5
「夜久野みらいまちづくり協議会」 設立において.....	6・7
まごころ銀行(ふるさと基金).....	8

元気に育って帰っておいで！

「夜久野ふれあいプラザ」で、鮭を卵からふ化させ、
育てていました。

3月17日、3～4cmほどに育った稚魚を、
下夜久野保育園の園児が牧川に放流しました。



この一年を振り返って

夜久野町連合自治会 会長 足立 義昭

夜久野町連合自治会の会長を力不足ながら一年間無事務めさせていただきました。これも役員及び各自治会長さま、公民館事務局並びに多くの皆さまのご理解ご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

少子、高齢化が進むなか、「安心安全で住みよい町」にするために、夜久野町が抱える課題解消に向け、連合自治会の本年度の活動方針の中で取り組む最優先項目の「夜久野みらいまちづくり協議会」の設立に向け準備委員会を立ち上げて、来年度の協議会発足にむけ取り組んでいるところです。皆さまの自主的自発的な行動が協議会の運営を支えるものと思っていますので今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

昨年八月には福知山市内で大雨による災害がありました。さいわい夜久野地域では大きな災害はありませんでしたが、単に「異常気象」という言葉だけでは片づけられない自然現象の脅威が身近に迫っています。自分の身は自分で守るを基本に地域の自主防災組織の取り組みに協力して頂きたいと思っています。

今後の夜久野町連合自治会の益々のご発展と皆さま方のご健勝ご活躍を心からご祈念申し上げ感謝のお礼とご挨拶とさせていただきます。

平成二十六年定期総会

活動報告

一、自治会活動等の推進、支援

・京都府・福知山市への自治会共通要望事項の取りまとめと実現に向けた活動

☆ 京都府・福知山市への自治会共通要望事項を取りまとめ、府中丹西土木事務所と市土木課から要望に対する回答を得ました。未実施の回答の案件は引き続き要望していく必要があります。

・京都府（中丹西土木事務所）の河川掃除委託の取りまとめ、申請、支払い

☆ 中丹西土木事務所と「牧川河川掃除委託契約」を締結し、河川掃除を実施して、委託費を各自治会に分配しました。分配方法の改定を採択しました。

・自治会活動保険への加入

☆ 自治会活動保険に加入して万一の事故発生に備えました。

・「家庭ゴミ収集カレンダー」の作成、配布

☆ 「家庭ゴミ収集カレンダー」を作成して各戸に配布しました。

・夜久野自治会だよりの発行（活動交流、コミュニケーション）

☆ 「夜久野自治会だより」を四回発行して各自治会からの情報等を住民のみなさんに提供しました。

・まちづくり紹介コーナーの設置

☆ まちづくり紹介コーナーを夜久野ふれあいプラザ玄関ロビーに設置しました。

・懸垂幕の活用（福知山市商工会所有の額田広告塔への掲出）

☆ 懸垂幕を更改して額田広告塔へ吊り下げました。

二、行政や各種団体等と一体となった課題解決への取り組み

住いのリフォーム、新築、増改築、設備のことは

(株)衣川製材所

福知山市夜久野町額田1406 TEL 0773-37-0036

松田電器

TEL 37-0043 FAX 37-0043

平成26年度・夜久野町連合自治会 会計報告書(中間)

◎一般会計

平成26年4月1日～平成27年2月25日

〈収入の部〉

単位：円

科 目	26年度予算額	26年度決算額	増 減	摘 要
繰 越 金	18,936	18,936	0	前年度より繰越金
会 費	659,500	647,500	- 12,000	500円×1,295戸
協 賛 金	200,000	205,000	5,000	27企業・団体
繰 入 金	0	0	0	
雑 収 入	50	52,015	51,965	預金利息(40)まちづくり準備委員会より(51,975)
合 計	878,486	923,451	44,965	

〈支出の部〉

単位：円

科 目	26年度予算額	26年度決算額	増 減	摘 要
会 議 費	15,000	7,500	- 7,500	総会(お茶)・中地区公民館使用料
通 信 交 通 費	25,000	36,780	11,780	切手・はがき・郵送料・旅費
事 務 費	35,000	16,459	- 18,541	ゴム印等事務用品・インク代
事 業 費	800,000	750,480	- 49,520	自治会だより(249,480円) ゴミカレンダー(41,000円) プール支援(80,000円)・事務局委託費(360,000円) まちづくり準備委員会(20,000円)
繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	3,486	0	- 3,486	
合 計	878,486	811,219	- 67,267	

(収入) 923,451円 - (支出) 811,219円 = (差引残高) 112,232円

◎特別会計

府中丹西土木事務所と業務委託契約を締結し、委託料9,430,140円を44自治会に配分しました。

※ 年度末の決算につきましては、自治会だより第35号で報告します。

(1) 安心で安全なまちづくり

- ・自主防災組織の結成の促進
- ☆ 自主防災組織は今年度新たに一自治会が結成され、合計二十八自治会になりました。引き続き全自治会結成に向けた取り組みが必要です。
- ・民生児童委員との連携による防災訓練の実施、要配慮者の把握、支援体制確立(災害時一人も見逃さない運動)
- ☆ 市役所からの要請があり、各自治会で取り組んでいたきました。
- ・地域住民(特に子供・高齢者)の安心・安全のための声かけ運動、パトロールへ協力
- ☆ 連立自治会としての取り組みはできませんでした。
- ・夏期期間中の下地区プール管理・監視への財政支援
- ☆ 夏期期間中の下地区プール管理・監視への財政支援をしました。(支援額はプール運営委員会で協議しました。)

(2) 住みよいまちづくりの推進

- ・夜久野みらいまちづくり協議会(仮称)の設立準備
- ☆ 設立準備委員会を二十六年六月に発足させて、取り組みました。(夜久野自治会だよりでも情報提供しています。本号では4頁から7頁に関連記事。)
- ・若者の定住、Uターン者の促進対策など
- ・三小学校、役場の跡地の有効活用
- ☆ 取り組みはできませんでした。今後協議会の中で具体的に検討していきます。

三、公民館との連携

- ・地区公民館の充実
- ☆ 上、中、下地区で運動会や各種行事を連携して実施しました。
- ・地域公民館活動との連携、支援
- ☆ 健康環境委員研修、人権推進委員研修、夜久野みらいを語る100人ミーティング、まつづくり講演会、ふれあいいきいきフェスタ(公民館まつり)の取り組みを相互連携して実施しました。

燃料油 潤滑油 (有)藤本石油夜久野給油所

〒629-1311 京都府福知山市夜久野町日置1104
TEL (0773)37-0805 FAX 37-1170



地域元気宣言の

京都北都信用金庫額田支店

TEL 37-0051 FAX 37-1158

づくり講演会大盛況!

準備委員会主催、市役所夜久野支所・夜久野地域公民館共催で、「まちづくり」講演した。夜久野の現状をとらえ、将来に向けて住みやすい町をつくるためには、

ります。ます。みなさん、ふるってご参加ください。



【活動発表】

上宮津自治連合会会長 細見節夫さん

「最後尾から最先端に!」を合言葉に、50年先を見据えてのビジョン作り。まちづくりを楽しく、日常のこととして、できることから取り組もうというスタンスでの実践からは、元気をたくさんいただきました。



【開会挨拶】
夜久野みらいまちづくり協議会
設立準備委員会
荒木光雅委員長

【閉会挨拶】
夜久野町連合自治会
足立義照会長

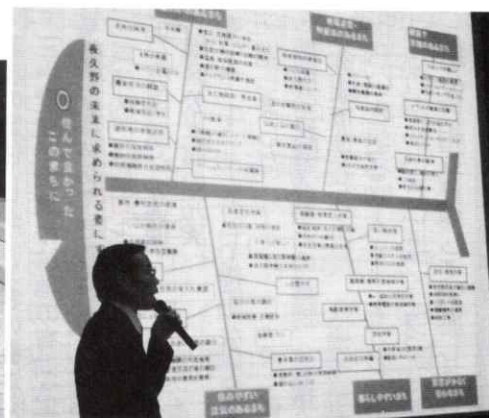


【講演】

「多自然地域の活性化について」

成美大学准教授 中尾誠二さん

自然が多い地域だからこそできるまちづくりに着眼。高齢者も参加でき、経済効果もある“農家民泊”紹介。



「夜久野みらいまちづくり協議会」設立にむけての進行状況と「100人ミーティング」のまとめを紹介。

衣川裕次副委員長

夜久野物産(株)

代表 森澤俊彦

夜久野町井田520 TEL 37-1137 FAX 37-1167

真成葬祭

一度ご相談下さい。

福知山市夜久野町額田91-5 TEL 37-0337・0166

子どもも高齢者も！みんなが主人公の郷づくり!! まち

2月8日(日)、夜久野町連合自治会・夜久野みらいまちづくり協議会設立
「演会」が開催されました。111名の参加者があり、会場は熱気につつまれま
多くの人と共に学び、考え、行動していくことが大切であることがよくわか
これからも、このような研修と交流の機会をたくさん作っていかうと思

参加者の声

～当日の感想文より～

・多くの住民が危機感を持ちなが
らも、誰かが取り組むだろうとい
う他力本願的な意識があったと思
う。この度、自治会が真正面から、
地域の再生に向けて立ち上がって
いただいた事は誠に当を得た素晴
らしい取組です。心から賛意と微
力なりにも協力をしていきたいと
思っています。多くの課題がある
と思いますが、一人でも仲間を増
やし、一歩ずつ前に向かって進み
たいものです。がんばってください
い。がんばります。

・細見先生の話はわかりやすかった。
まず、強く住民を引っ張って行くリ
ーダーの存在が必要であることがわ
かった。そして夢会議など積極的に
活動していかなければ、国・市など
からの支援もなくなる。このままで
は、夜久野はなくなってしまう。夜
久野には観光資源や特産物など宝も
あるので、大学の先生や他の指導者
の力も借りて早く活動につなげてほ
しい。

・子どもから高齢者まですべての人
達が住みやすい住んでよかったと、
仕事、住宅事情、地元夜久野で解決
できるように。
農業政策、日
常生活の不便
さを改良。現
在はもちろん
ですが次世代
の為に、皆で
頑張つて、地
域おこし、活
性化を！

・今日の取り組みは大成功だと思
います。長い期間続けて下さい。
どうしても待ってしまう事が多く
なりますが、自分たちから進む事
の大切さを知りました。色々な場
面や機会にこのような取り組みが
あり、多くの人に参加してもらい、
頑張つて行きたいということを伝
えて下さい。私は夜久野が大好き
です。元気な夜久野であつてほ
しいです。



休けい時間にも語り合う参加者



日本工業規格認定品石州瓦販売施工

天田瓦店

夜久野町額田

代表者 塚脇 英雄

☎ 37-1025

FAX 37-1025

り協議会

発足にむけての歩み



夜久野の豊かな未来を住民みんなで力をあわせて拓くための組織、「夜久野みらいまちづくり協議会」を立ち上げるために、昨年6月から「設立準備委員会」を設け、活動を進めてきました。

設立におけて1年間着実に歩んできました。

ここでは、その1年を振り返り、協議会設立におけての見通しと、委員さんの思いを紹介いたします。

夜久野みらいまちづくり協議会

設立準備の経過についての報告

平成26年5月、夜久野町連合自治会の総会において、前年度より懸案事項であった、地域間にわたる諸問題や課題に対して、連合組織の中に、実践・推進する「組織体系」が必要ということで、審議していただき承認をえました。

6月にはその組織を設立するために、設立準備委員会を立ち上げ、名称を「(仮称)夜久野みらいまちづくり協議会」設立準備委員会とし、前任連合自治会長を中心に、今期自治会長5名、オブザーバーとして行政3名、事務局を地域公民館1名とし、合計10名で策定の準備をしてまいりました。

準備委員会会合は10回を重ね、その間、視察研修先として篠山市(今田多賀町)三和、上宮津、智頭町様にお世話になりました。

また、地域づくりには、住民参加が不可欠という観点から、昨年10月には「自治会アンケート」を実施。また12月には、「夜久野の未来を語る100人ミーティング」を開催し、85人の知恵と意見が結集しました。更に今年の2月には実践中の上宮津地域会議、成美大からも講師を招き「まちづくり講演会」を開催し、111人の参加者で盛り上がり、心強さを感じさせて頂きました。

お陰様で、皆様方の意見や知恵が、まちづくりビジョンに反映されるまでに準備が進んでおります。心から感謝申し上げます。

平成27年度には、「夜久野みらいまちづくり協議会」が正式に立ち上がる予定です。

協議会がスタートしましたら、地域の皆様方をはじめ、各自治会、各種団体、サークル、企業、そして行政や関連機関の方々には、より一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

夜久野みらいまちづく

設立準備委員のみなさんのひとこと



荒木光雅委員長

この一年間、準備委員会の取り組みには多数の皆様の参加があり、貴重なご意見・ご要望を戴きありがとうございます。今後も、新たな一歩を踏み出すためご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



衣川裕次副委員長

準備委員会のメンバーとして参加させて頂き、初めての経験で右往左往しましたが、ミーティングや講演会で皆さんの「夜久野へのおもい」の強さに感銘を受け、まだまだ夜久野の未来は明るいと思いました。



足立義照委員

まちづくり協議会は地域の課題解決に向け地域が一体となって取り組む組織です。地域をよりよいものにしていくために、私たちのまわりでどのような課題があるかを皆さま方と共に考えて、課題解決に向けご支援、ご協力をお願いします。



衣川一成委員

あちこちの暮らしからこの地に住んで8年。地域と準備委員の皆さんと共に、これからの夜久野を考え語り合った楽しい一年でした。



衣川正巳委員

まちづくり準備委員となって夜久野をよくしたいとの思いの人にたくさん出会い、私も一緒に今後とも頑張っていきたいと思います。



尾上繁数委員

100人ミーティング、まちづくり講演会には多くの参加者があり、ミーティングでは多くの質問や意見が出て、みなさんが何とかして欲しいとの思いがひしひしと伝わってくる感じがしました。



平成26年度 「夜久野ふるさと基金」 事業報告（中間）

夜久野ふるさと基金

運営委員会委員長 足立 義照

「夜久野ふるさと基金」につきましては、今年度も皆様方のご理解と温かいご支援のもと、多くの篤志をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。

この篤志につきましては、運営委員会で協議をもち、下記のとおり、自治会保険加入のほか、夜久野地域の福祉、文化、教育活動等に活用させていただきました。

今後とも、地域の皆様のご意見をいただきながら、「夜久野ふるさと基金」のより良い運用を図っていきたく存じますので、引き続きご協力をお願いいたします。

記

- (1) 自治会活動支援として、夜久野町連合自治会「自治会保険」の加入
- (2) 夜久野町連合自治会“若者定住促進事業”の支援（吊り下げ懸垂幕の更改）
- (3) 子どもたちの健やかな成長を願い、活動教材の寄贈及び支援
夜久野学園 寄贈（タブレットパソコン保管庫）
上夜久野保育園 支援（人形劇鑑賞）
下夜久野保育園 寄贈（屋外調理器）
- (4) 福知山防犯推進委員協議会夜久野支部“安心・安全のまちづくり事業”支援

平成26年度 夜久野ふるさと基金決算書（中間）

3月6日現在

【収入の部】			(単位円)	【支出の部】			(単位円)
項 目	金 額	備 考		項 目	金 額	備 考	
繰 越 金	1,069,000	H25年度繰越金		保 険 料	339,200	平成26年度自治会保険料	
寄 付 金	1,395,670	篤志寄付30件 (349,670) (10,000)		印 刷 代	34,000	夜久野ふるさと基金だより(H25年度)	
雑 収 入	650	保険料返金		会葬事務	32,400	会葬はがき・封筒各3,000枚	
利 息	108	預金利息(44+64)		粗 品 代	32,400	線香セット(お供)60セット	
収入合計	2,465,428			寄 贈 品	194,800	夜久野学園・下夜久野保育園 ・上夜久野保育園	
収入2,465,428円－支出765,782円 ＝1,699,646円				修 繕 費	58,320	学園誘致懸垂幕(再作成)	
				事務用品費	4,662	切手・白封筒	
				事 務 費	50,000	事務委託費	
				事業支援	20,000	福知山防犯推進委員協議会夜久野支部会	
				支出合計	765,782		

年度末の決算につきましては、後日「夜久野ふるさと基金だより」にて報告いたします。

夜久野町の人口は 平成27年2月末日現在

- ☆人口 3,759人 (-135人)
(男) 1,776人 (-53人)
(女) 2,065人 (-82人)
☆世帯数 1,587戸 (-33)
()内は去年同期

(市人口統計表による)

ふるさと基金

篤志ありがとうございました。

☆平成二十六年九月

亡母供養衣川元喜様（末）

☆平成二十六年十一

亡天供養安達厚子様(門垣)

☆平成二十七年一月

亡母供養 荻野止撃様(下千原)

亡天供養西口晴美様（向）

交供養谷口晴彦様(額田)

亡夫供養足立演子様(上千原)

☆平成二十七年二月

亡母供養衣川哲様(副谷)

亡夫供養 伴中 ひろ子様(小倉)

編集後記

今年度、連合自治会では、まちづくり協議会の立ち上げに向けて準備を進めて来ました。

その間、「自治会アンケート」や「百人ミーティング」などを通して、多くの皆さんの意見をお聞きしてきました。その中に、「夜久野は自然が財産、自然の資源を活かし磨きあげてはどうか」という意見がありました。私もそう思うひとです。

近年、獣害で鹿よけの柵、メッシュが立ち並び、自然の風景も変わりつつあります。またどの地区においても家の庭先まで鹿が来て、緑を食べ尽くしていきます。農道に植えた彼岸花・水仙まで食べ尽くし、先人がはぐくんだ自然の資源が身近なところから消えていき、悔しく寂しい思いがいたします。

夜久野の自然を守り、資源を活かせる住みよいまちづくりを皆さんと共に考え、築いていきたいと思えます。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。